

浜松市デジタル・スマートシティ 官民連携プラットフォーム 第1回運営委員会

令和3年5月21日



- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 南雲フェロー講演
テーマ：「国際的なスマートシティの動向とWell-being」
- 4 会員の登録状況
- 5 今年度の取組
 - (1) はままつ出張デジタル講座
 - (2) Hamamatsu ORI-Project
 - (3) 浜松デジタル・スマートシティMONTH
 - (4) “デジタル・スマートシティ浜松”オンラインフォーラム
 - (5) “デジタル・スマートシティ浜松”ウェビナーシリーズ
- 6 マイナンバーカード利活用促進部会
- 7 各分野の状況報告
 - (1) モビリティ分野
 - (2) 子育て分野
 - (3) 教育分野
- 8 意見交換
- 9 閉会

2 あいさつ



委員長（浜松市副市長） 山名 裕

3 南雲フェロー講演

テーマ：「国際的なスマートシティの動向とWell-being」

4 会員の登録状況

- ・ 会員数は以下のとおり。企業、特定非営利法人、大学、高校など様々な団体が会員となっている。
- ・ 県内団体が約6割であり、その他は大都市圏の企業（主に市内に支店を持つ企業）。各分野への関心が高まっている。

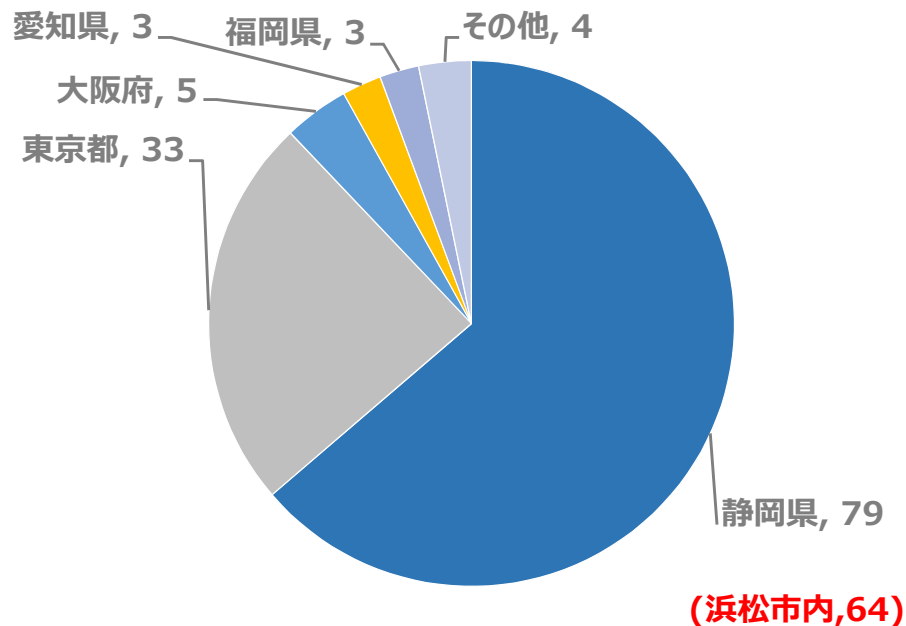
会員数

127団体

(令和3年5月12日現在)

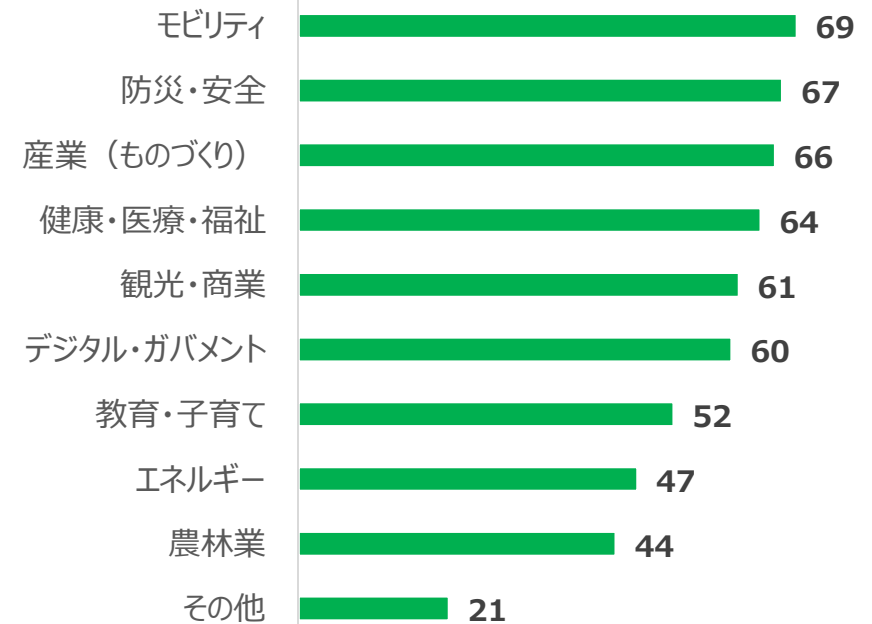
※パートナー会員10団体、一般会員117団体

所在地（都道府県）



N=127

関心のある分野



N=127

パートナー会員10団体（令和3年5月12日時点）

パートナー会員（50音順）

No.	法人名
1	株式会社 NTTドコモ
2	ソフトバンク 株式会社
3	株式会社トラジェクトリー
4	株式会社 NOKIOO
5	特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター
6	特定非営利活動法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ
7	株式会社 フジヤマ
8	PlanetWalker 株式会社
9	特定非営利活動法人 六星
10	特定非営利活動法人 浜松ソフト産業協会

一般会員117団体（令和3年5月12日時点）

一般会員（50音順）

No	法人名	No.	法人名
1	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	21	金子コード株式会社
2	株式会社アイファーム	22	株式会社 共同
3	株式会社ima	23	国本工業株式会社
4	株式会社アスカ	24	株式会社クラ・ゼミ
5	株式会社アドウィル	25	学校法人倉橋学園
6	アドバンスシステム株式会社	26	株式会社クレストック
7	株式会社アトリオン	27	KDDI株式会社
8	株式会社アルボル	28	クロスポイント株式会社
9	アンヴァール株式会社	29	株式会社こころ
10	一色機材株式会社	30	株式会社小松組
11	株式会社 伊藤組	31	株式会社コモニー
12	We will accounting associates株式会社	32	株式会社コラボレーション
13	株式会社ウェブチップス	33	株式会社サーベック
14	株式会社ウフル	34	サーラエナジー株式会社
15	株式会社エイ・エム・シー	35	サインポスト株式会社
16	株式会社SBSプロモーション	36	株式会社 サンロフト
17	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	37	株式会社 シーテック
18	株式会社エフ・シー・シー	38	J F Eエンジニアリング株式会社
19	株式会社 エル・ティー・エス	39	株式会社 JTБ
20	OMソーラー 株式会社	40	静岡ガス株式会社

一般会員117団体（令和3年5月12日時点）

一般会員（50音順）

No.	法人名	No.	法人名
41	静岡県浜松土木事務所	61	東急建設株式会社
42	静岡県立天竜高等学校	62	東京海上日動火災保険 株式会社
43	シスコシステムズ合同会社	63	常盤工業 株式会社
44	1級建築士事務所 有限会社 住環境研究所	64	常葉大学浜松キャンパス
45	株式会社新出光	65	凸版印刷株式会社
46	株式会社 スーパープランニング	66	株式会社 中村組
47	株式会社スカイピーク	67	中村建設 株式会社
48	総合警備保障株式会社	68	西日本電信電話株式会社
49	鈴木ソフトラボラトリー合同会社	69	新田建築設計室 一級建築士事務所
50	株式会社スマートバリュー	70	日本電気株式会社
51	須山建設株式会社	71	株式会社日本シャルフ
52	西遠通信機器サービス 株式会社	72	日本電技株式会社
53	株式会社セールスフォース・ドットコム	73	株式会社はあもにい
54	株式会社ソミックマネージメントホールディングス	74	パイフotonクス株式会社
55	損害保険ジャパン株式会社	75	株式会社Happy Quality
56	大和リース株式会社	76	パナソニック株式会社
57	W&Mシステムズ合同会社	77	株式会社浜名湖国際頭脳センター
58	中部電力株式会社	78	浜松エフエム放送株式会社
59	Tumugu合同会社	79	浜松開誠館中学校高等学校
60	株式会社電通国際情報サービス	80	浜松ケーブルテレビ株式会社

一般会員117団体（令和3年5月12日時点）

一般会員（50音順）

	法人名	No.	法人名
81	はままつミュージックバンク運営協議会	101	ミネベアミツミ株式会社
82	ピースフルサポート	102	株式会社ミライト・テクノロジーズ
83	Funpicking	103	株式会社MIREI
84	株式会社フィーリンク	104	株式会社望月自動車商会
85	株式会社filments	105	株式会社モリロボ
86	株式会社フォレストシー	106	矢崎エナジーシステム株式会社 ガス機器開発センター
87	不二総合コンサルタント株式会社	107	株式会社ヤタロー
88	ふじのくに竹王国企業組合	108	ヤマハ発動機株式会社
89	芙蓉総合リース株式会社	109	Juno Re 株式会社
90	株式会社 ヘミングス	110	LIFE STYLE
91	株式会社マウントディグ	111	株式会社ラック
92	株式会社Magic Shields	112	株式会社Liquitous
93	丸八不動産株式会社	113	医療法人 Respect
94	丸紅株式会社	114	リンクウイズ株式会社
95	株式会社みずほ銀行浜松支店	115	株式会社ルイ・ヨコタフォート
96	株式会社ミダック	116	株式会社 ルートート
97	三井住友海上火災保険株式会社	117	株式会社Y4.com
98	株式会社 三井住友銀行		
99	三菱商事株式会社		
100	株式会社三菱UFJ銀行浜松支店		

ソフトバンク株式会社



株式会社NTTドコモ



本拠所在地	東京都港区海岸一丁目7番1号
URL	https://www.softbank.jp/biz/
代表者	宮川 潤一
設立年月	1986年12月
業種	通信・ネットワーキング
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 主な事業内容は移動通信サービスの提供、携帯端末の販売、固定通信サービスの提供、インターネット接続サービスの提供。
関心のある分野	モビリティ / 防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 農林業 / 教育・子育て / 観光・商業 / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】本プラットフォームのデータ連携基盤を活用した実証実験のプロジェクトに対して、ネットワーク回線を提供する（上限有）。 ✓ 【会員】会員に対して、コロナ対策における、Yahoo DS.INSIGHTを提供する。

本拠所在地	東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
URL	https://www.nttdocomo.co.jp/
代表者	井伊 基之
設立年月	1991年8月
業種	通信・ネットワーキング
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ モバイル通信事業：携帯電話サービス、光ブロードバンドサービス、各サービスの端末機器販売 など ✓ スマートライフ事業：動画配信サービス、電子書籍サービス等のdマーケットを通じたサービス など ✓ その他の事業：システムの開発、保守受託 など
関心のある分野	モビリティ / 防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 農林業 / 教育・子育て / 観光・商業
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】本プラットフォームのデータ連携基盤を活用した実証実験のプロジェクトに対して、ネットワーク回線を提供する（上限有）。

株式会社フジヤマ



本拠所在地	浜松市中区元城町216-19
URL	https://www.con-fujiyama.com/
代表者	藤山 義修
設立年月	1967年4月
業種	建設総合コンサルタント
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「コンサルタント部門」「測量・調査部門」「空間情報部門」の3つの部門を柱とする建設総合コンサルタント。 ✓ 土木設計、インフラメンテナンス、都市計画、農村地域計画、上下水道設計、建築設計、環境調査及びアセスメント、地質調査、文化財調査・計画、測量調査、補償調査、地籍調査、空間計測、システム構築(GIS) 他
関心のある分野	エネルギー / モビリティ / 防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 農林業 / 教育・子育て / 観光・商業 / 産業 (ものづくり) / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】官民連携プラットフォームや会員が実施するプロジェクトに対し、浜松市が所有しているデータ（インフラ、土地、農地、都市計画、文化財等）について分析、アドバイスを行い、それらの許可申請や利用する一般的な形態へのデータ変換を無償で実施。

株式会社トラジェクトリー



本拠所在地	東京都中央区銀座2-4-1 銀楽ビルディング 5F
URL	https://trajectory.jp/
代表者	小関 賢次
設立年月	2018年3月
業種	コンピューター(ソフトウェア)
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 主な事業はAI管制プラットフォームTRJX、ドローン空域シミュレーターなどドローンに関するソフトウェア開発 ✓ AI管制システムTRJXは、UTMに求められる運航管理機能に加え、複数の無人航空機が同時に展開可能な安全な飛行ルートを自動生成する機能を有する。
関心のある分野	モビリティ / 防災・安全 / 農林業 / 観光・商業 / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】既存の市内点群データをAI管制プラットフォームに取り込み、浜松市内の飛行可能・禁止エリアを公開する。 ✓ 【PF】産業用ドローン人材の育成セミナーの共催。また、セミナー参加者に対して飛行シミュレーター機能をモニター提供。 ✓ 【PF】有人地帯における目視外飛行(レベル4)の社会実装に向けたサービスやソリューションの立案・検討

PlanetWalker株式会社



本拠所在地	静岡県浜松市中区和地山3-1-7
URL	https://www.planetwalker.biz
代表者	和久田 康司
設立年月	2019年1月
業種	コンピューター - ITサービス
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 仕事のある場所をベースに、「自分にあった仕事を探している」DX人材と、「優秀な地元人材を低コストで採用したい、採用に向けた能力や適性の検証をおこないたい」地方企業のマッチングを行うサービスを展開。 ✓ DX人材に対する情報発信等。地方創生SNS
関心のある分野	モビリティ / 観光・商業 / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】会員へのデジタル人材マッチングサービスの基本機能の無償提供(登録料、維持費、成果報酬) ✓ 【会員】DX人材が登録しているマッチングサービス等を通じた官民連携PFの活動等に関する情報発信

株式会社NOKIOO



本拠所在地	静岡県浜松市東区和田町919-3 ワインドワークスビル2F
URL	https://www.nokioo.jp/
代表者	小川 健三
設立年月	2011年4月
業種	コンピューター - ITサービス
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 子育て中に勉強し、再就職への備えを提唱する『ON-MO(おんも)プロジェクト』 ✓ 地域在宅ワーク人材の育成教育サービス「オウチデ」 ✓ 育休中のキャリアを支援するオンラインスクール「育休スクラ」の運営 等の地域におけるHR事業を手掛ける
関心のある分野	教育・子育て / 産業 (ものづくり) / デジタル・ガバメント
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】子育て女性の支援を行ってきた過程で築いた当社ネットワークを活かした助言 (子育て女性の課題等) や子育て女性への橋渡し。 ✓ 【PF】浜松地域を中心として子育て期女性ネットワークとして運営しているON-MOプロジェクトの登録会員(約6.5千人)に対して、実証実験をはじめとした各種プロジェクトや活動などの情報発信の支援(メール配信、WEBサイト掲載)

パートナー会員の概要

特定非営利活動法人 はままつ子育てネットワークぴっぴ



本拠所在地	静岡県浜松市中区富塚町1406番地の10
URL	https://npo.hamamatsu-pippi.net/
代表者	原田 博子
設立年月	2006年4月
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 浜松市および周辺地域の人々に対する、子育て関係の情報収集発信、講座及び研修事業。 ✓ 主な事業は、浜松市の子育てに関して、行政と民間の情報を一度に見ることができる「浜松子育て情報サイトぴっぴ」の運営。
関心のある分野	防災・安全 / 健康・医療・福祉 / 教育・子育て / 観光・商業
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】事業推進の過程で築いた子育て中の親、支援団体、医療・教育機関などのネットワークを活かした助言（子育て層の課題等）や子育て層への橋渡し。 ✓ 【PF】子育て世代に対する情報や先端技術を活用した新たなサービスの提案。 ✓ 【PF】子育て世代を対象としたセミナーやイベントの共催。

特定非営利活動法人六星



本拠所在地	浜松市東区半田町104-3
URL	http://npo6seiwith.sakura.ne.jp/
代表者	斯波 千秋
設立年月	1996年4月
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 浜松市内2事業所で障がい福祉サービス事業を実施。障がいのある人の自立支援に関する事業として、生活訓練を提供。その他啓発活動など。 ✓ 地域との交流、海外からの障がいを持つ留学生の受け入れ等障がいのある人々の社会参加と自立を促進。
関心のある分野	健康・医療・福祉
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】市内の視覚障がい者とのネットワークを活かした助言（視覚障がい者の課題等）や視覚障がい者への橋渡し。 ✓ 【PF】視覚障がい者へのICTを活用したサービス、支援メニューの提案。 ✓ 【PF】視覚障がい者へのICT支援セミナーの共催等。

パートナー会員の概要

特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター



特定非営利活動法人浜松ソフト産業協会



本拠所在地	静岡県浜松市中区佐鳴台3-52-23
URL	https://www.n-pocket.jp/
代表者	井ノ上 美津恵
設立年月	1998年4月
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 多様な活動を行う市民・団体をつなぐ中間支援 ✓ 障害のある人の雇用と就労を支援するジョブコーチの派遣・養成 ✓ 障害のある人の在宅講座、バーチャル工房等、ICTを活用したコミュニケーションや社会参加の支援
関心のある分野	健康・医療・福祉 / 教育・子育て
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【会員】市内の高齢者や障がいのある方々とのネットワークを活かした助言（高齢者や障がいのある方々の課題等）や高齢者や障がいのある方々への橋渡し。 ✓ 【PF】高齢者や障がいのある方々へのICTを活用したサービス、支援メニューの提案。 ✓ 【PF】高齢者や障がいのある方々へのICT支援セミナーの共催等。

本拠所在地	浜松市中区板屋町111-2 浜松アクタワー20F
URL	https://www.hamamatusoft.com/
代表者	森川 恭徳
設立年月	2010年10月21日
業種	非営利活動
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 調査研究、情報化支援、新技術普及促進、交流促進、人材育成、産業再生・創出支援
関心のある分野	モビリティ / 健康・医療・福祉 / 教育・子育て / 産業（ものづくり）
協力内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 【PF】お出かけ講座 ✓ 【会員】デジタル化に関するシンポジウム・セミナー・勉強会の開催の企画・実行

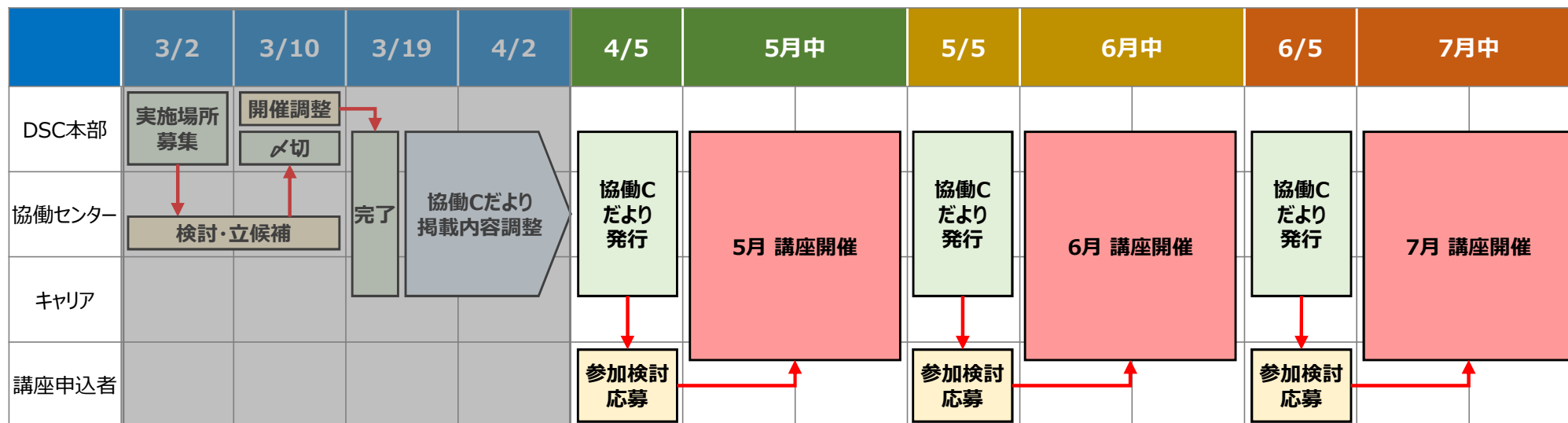
5 今年度の取組

(1) はままつ出張デジタル講座

- はままつ出張デジタル講座は、官民連携プラットフォーム会員と連携し、スマホの使い方やテレビ会議の開催方法等に関するお出かけ講座をメニュー化し、協働センターや地域の団体等に講師を派遣する。
- 5~7月は協働センターを中心にお試しプランを開催し、8月以降の正式運用を目指す。

お試しプラン開催フロー

✓ 協働センターを中心にお試しプランを実施する。



講座の構成

- ✓ 合計時間は概ね1-2時間を想定。
- ✓ 各講座の共通コンテンツとして、開会時に「デジタル・スマートシティ推進の概要説明」を実施する。

10分	開会、デジタル・スマートシティの取組ご紹介
40分 ~ 100分	テーマ別講座
10分	質疑応答

開催に関する条件

- 講師
ソフトバンク、NTTドコモの2者より1者選定。
- 費用負担
講師料は無料とする。
講座に必要な設備は協働センター等が、スマホは講師が準備する。
- 日時
講師派遣の時間は、午前10時から午後16時までの間とする。
- 会場条件
最小催行人数10名以上、かつ各参加者同士の間隔を1.5m以上開けることが出来る会場を準備するものとする。
その他、アルコール消毒や検温の準備をするものとする。

お試しプランの開催予定

- 以下の協働センターにて開催を予定。この他にも3か所調整中となっている（計14か所での開催）。
- 5月11日(火)に初回講座実施。15名の方にご参加頂いた。

開催予定

No.	施設名称	開催日時	担当事業者
1	笠井協働センター	令和3年5月11日(火)10-12時	NTTドコモ
2	浜松市篠原協働センター	令和3年5月27日(木)10-12時	ソフトバンク
3	竜川ふれあいセンター	令和3年6月8日(火) 10-12時	NTTドコモ
4	龍山協働センター（龍山森林文化会館）	令和3年6月8日(火) 14-16時	NTTドコモ
5	中部協働センター（クリエート浜松）	令和3年6月10日(木) 14-16時	ソフトバンク
6	伊佐見協働センター	令和3年6月25日(金) 10-12時	ソフトバンク
7	入野協働センター	令和3年6月25日(金) 14-16時	ソフトバンク
8	引佐多目的研修センター	令和3年7月9日(金) 10-12時	ソフトバンク
9	三ヶ日協働センター	令和3年7月9日(金) 14-16時	ソフトバンク
10	新津協働センター	令和3年7月27日(火) 10-12時	NTTドコモ
11	雄踏文化センター	令和3年7月27日(火) 14-16時	NTTドコモ

初回開催概要

- 日時**
令和3年5月11日(火) 14:00-16:00
- 場所**
笠井協働センター 料理教室
静岡県浜松市東区笠井町8 6 1
- 講師**
株式会社NTTドコモ
- 参加者**
15名
- 内容**
【入門編】はじめてのスマートフォン

初回開催の様子



(2) Hamamatsu ORI-Project

Hamamatsu ORI-Projectとは

- データ連携基盤(実証環境)を活用した実証実験プロジェクト。
- 国土縮図型都市・浜松をフィールドにした実証実験プロジェクトを全国から募集。

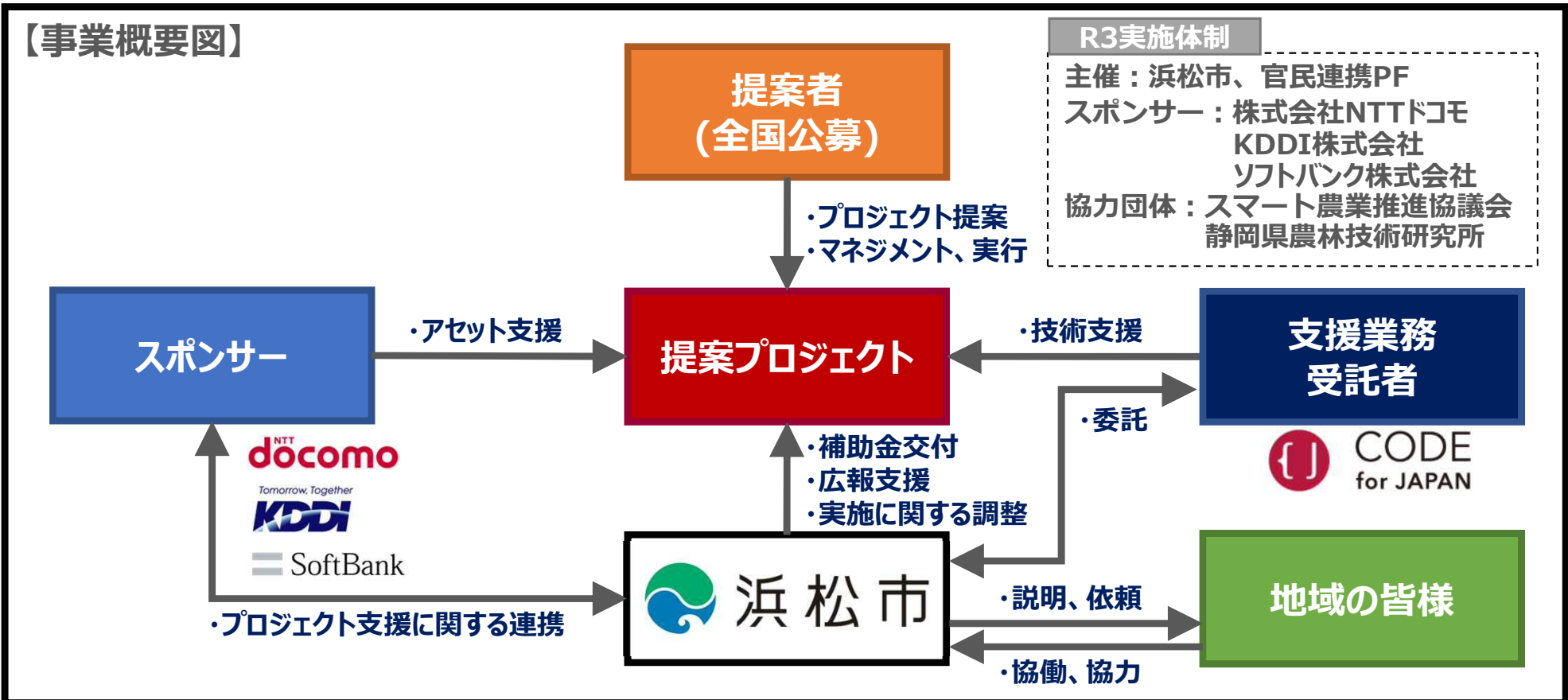
**令和3年度
本日リリース**

➤ **Hamamatsu ORI-Project** (Hamamatsu **O**pen **R**egional **I**nnovation Project)
 正式名称：“デジタル・スマートシティ浜松” データ連携基盤を活用した実証実験募集プロジェクト

プロジェクトの目的

データ連携基盤を活用した新たなアプリケーションやサービスの創出。

【事業概要図】



スポンサーの支援内容

スポンサー名(50音順)

協力内容

株式会社NTTドコモ



- ✓ SIMカード、スマホ貸出し（数日イベント～複数ヶ月。検証用10台程度）
- ✓ 5G検証環境利用（商用エリア、スマホ、ルータ（原則各1台）利用可能）
- ✓ モバイルコンサルティング（モバイル機器やサービスの紹介等）

KDDI株式会社

Tomorrow, Together



- ✓ デバイス通信用 SIM LTE（KDDI IoT 通信サービス LTE / 最大10台）
- ✓ デバイス通信用 SIM LPWA（KDDI IoT 通信サービス LPWA / 最大10台）
- ✓ スマートフォン（Samsung Galaxy S9 / 最大6台）

ソフトバンク株式会社



- ✓ SIMカード、スマホ貸出し（数日イベント～複数ヶ月。検証用10台程度）
- ✓ モバイルコンサルティング（モバイル機器やサービスの紹介等）

募集対象及び推奨テーマ

- 基本的な募集の条件は「データ連携基盤（実証環境）の利用」「浜松市がフィールド」。
- 令和3年度の推奨テーマは「スマート農業・林業」「市民目線の暮らしやすさ」

募集対象

募集対象者	募集要領及び参加規約に同意し、主催者及び協力会社が提供する データ連携基盤（実証環境） を利用した実証実験の実施を希望する法人又は個人。
対象となる 実証実験	主催者及び協力会社が提供する データ連携基盤（実証環境） を利用し、 浜松市内をフィールド とした実証実験。

推奨テーマ

スマート農業・林業



浜松市の農業・林業課題を解決することを目的としたプロジェクト

市民目線の暮らしやすさ



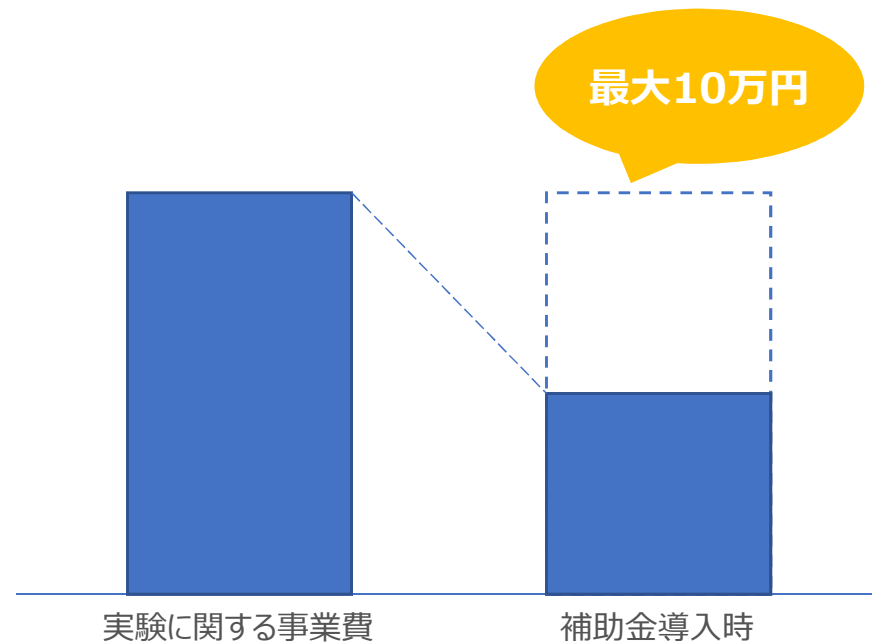
実証実験の中で、市民目線で暮らしやすさを実感できるプロジェクト

実証実験に関する補助金の新設

- 令和3年度より、応募者のハードルを下げ、多様な主体による参画を促すための補助金を新設。
- 本補助金の活用により、応募者の多様性を確保し、データ連携基盤の普及や活用方法の検討に必要な実証事例創出の動きを促進。

補助金概要

補助金の額は、対象経費の合計の2分の1以内の額とし、実証実験1件あたり10万円を限度とする。



対象経費

- 設備備品費**
（実証実験の実施に必要な設備備品のレンタル経費）
例：通信に必要なモバイルルーターのレンタル経費など
- 消耗品費**
（実証実験の実施に必要な物品の製作および購入経費）
例：実験機器製作に必要な基板の購入など
- 謝金**
（実証実験に必要な活動のため、協力者等に支払う謝金）
例：有識者へのヒアリング、モニター依頼料など
- 外注費、保守費、改造修理費**
（実証実験の実施に必要な委託経費等）
例：モニター募集の為の広告外注費など
- 通信運搬費**
（実証実験に必要な物品の運搬費やデータ通信費）
例：実験機器とデータ連携基盤との間の通信費など
- 交通費**
（国内の交通費）
例：機器設置のため、県外から浜松市への移動経費など
- 賃借料**
（実証事業に必要な施設や土地を借り上げる経費）
例：実験機器を設置するため必要な土地の賃借料など

令和3年度 スケジュール(予定)

- 募集期間中に「オンライン募集説明会」「オンライン相談会」を実施し、Hamamatsu ORI-Projectに対する理解を深める。
- 実証期間は8月から2月までの7か月間。

全体スケジュール

	2021												2022		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
全体スケジュール		募集期間			審査期間	実証期間						報告期間			
募集期間			6/4 ★募集説明会	6/18 ★相談会											
実証期間			5/21 ★募集開始		7/1 ★募集〆切	7/21 ★通知予定	7/28 ★採択者向け説明会						2/28 ★実証終了		

オンライン募集説明会

日程：2021年6月4日(金)

時間：14時00分～15時30分

方法：オンライン会議ツール「ZOOM」を使用

オンライン相談会

日程：2021年6月18日(金)

時間：13時00分～17時00分

(1件あたり15-30分を想定)

方法：オンライン会議ツール「ZOOM」を使用

目的：提案プロジェクトに対する技術的、
及び地域目線でのフィードバック

条件：6月14日(月)17時までの応募

プロジェクト募集開始

- 昨年度立ち上げたプロジェクトサイトを、令和3年度版として本日5月21日(金)に更新。
- 同日報道発表し、オンライン募集説明会への参加募集も開始。

プロジェクトサイト

令和3年度版の情報を、本日令和3年5月21日に公開。

Hamamatsu ORI-Project

Hamamatsu Open Regional Innovation Project

「デジタル・スマートシティ浜松」

データ連携基盤を活用した実証実験プロジェクト

浜松市では、デジタル・スマートシティ浜松の実現に向けた取組として、データ連携基盤を活用した実証実験を全国から公募するプロジェクト「Hamamatsu ORI-Project」を実施しております。

「Hamamatsu ORI-Project」は、データ連携基盤を活用した新たなサービス等の創出、及びユースケースの創出を目的としております。採択されたプロジェクトには、浜松市及びスポンサーより、実現に向けた多角的な支援を実施いたします。

デジタル・スマートシティ浜松の実現に向け、共に踏み出すプロジェクトをお待ちしております。

令和3年度 協力スポンサー

株式会社NTTドコモ KDDI株式会社 ソフトバンク株式会社

docomo **KDDI** **SoftBank**

• SIMカード、スマホ貸出し（数日イベント～複数ヶ月、稼働用10台程度）

• 5G検証環境利用（商用エリア、スマホ、ルータ（原則各1台）利用可能）

• モバイルコンサルティング（モバイル機器やサービスの紹介等）

• デバイス通信用 SIM LTE（KDDI IoT 通信サービス LTE / 最大10台）

• デバイス通信用 SIM LPWA（KDDI IoT 通信サービス LPWA / 最大10台）

• スマートフォン（Samsung Galaxy S9 / 最大6台）

• SIMカード、スマホ貸出し（数日イベント～複数ヶ月、稼働用10台程度）

• モバイルコンサルティング（モバイル機器やサービスの紹介等）

報道発表

オンライン募集説明会への参加募集に関する情報も併せて発信。

令和3年5月21日

報道発表

浜松市 デジタル・スマートシティ推進事業本部 担当：藤本、市橋 浜松市

【Hamamatsu ORI-Project #2】浜松市が Code for Japan、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクと連携した実証実験プロジェクトへの参加者を全国から募集開始

Hamamatsu Open Regional Innovation

浜松市は、令和元年10月「デジタルファースト宣言」を行い、デジタル限に活かした持続可能な都市づくりの推進を掲げ、デジタル・スマートシティの市民の生活の質(QoL = Quality of Life)の向上や、都市の最適化で取り組んでいます。

第2期である今年度はデータ連携基盤のユースケースや、新たなサービスの創出を目的に全国から実証実験の提案者を募集し、新たに一般ド・フォー・ジャパンと連携し、「DIY都市」をコンセプトとした作走型の実験を実施いたします。

*DIY都市とは、市民主体のまちづくりを通して多様なwell beingのプロジェクト、市民の参加機会を積極的に作ることで、市民中心のサービスづくりをプロジェクト Web サイト：<https://www.ori-project.jp/se.city/>

PR TIMES

【Hamamatsu ORI-Project #2】浜松市がCode for Japan、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクと連携した実証実験プロジェクトへの参加者を全国から募集開始！

浜松市は、Code for Japan、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクと連携し、データ連携基盤（実証環境）を活用した実証実験を実施する「Hamamatsu ORI-Project」への参加者を全国から募集いたします。本プロジェクトは令和2年度より実施しており、今年度は「第2期」となっております。

実施する実証実験の候補締切は2021年5月～2022年2月の7月まで、浜松市・浜松市議員議員プラットフォームからの「実証フェール支援」や、各スポンサーより「機材貸出」「実験用スマホ提供」などをそれぞれ提供いたします。国上り保証書、浜松市フィールドにデータを活用した検証環境の提供や、新たなサービスの創出に貢献がある方は是非ご興味ください。

Hamamatsu Open Regional Innovation

浜松市は、令和元年10月「デジタルファースト宣言」を行い、デジタルの力を最大限に活かした持続可能な都市づくりの推進を掲げ、デジタル・スマートシティによる市民の生活の質(QoL = Quality of Life)の向上や、都市の最適化の実現を目指して取り組んでいます。

第2期である今年度はデータ連携基盤のユースケースや、新たなサービス・ソリューションの創出を目的に全国から実証実験の提案者を募集し、新たに一般社団法人コード・フォー・ジャパンと連携し、「DIY都市」をコンセプトとした作走型の実証サポートを実施いたします。

*DIY都市とは、市民主体のまちづくりを通して多様なwell beingを実現するためのプロジェクト、市民の参加機会を積極的に作ることで、市民中心のサービスづくりを目指します。

プロジェクト Web サイト：<https://www.ori-project.jp/se.city/>

オンライン募集説明会

- 実証実験の提案を検討している事業者等に対して、プロジェクトの概要やスポンサーからの支援内容の詳細を説明し、質疑応答を行うことを目的として実施。
- プロジェクト提案をよりイメージしやすくするため、前年度採択者を交えたパネルディスカッションを企画。

日時：6/4 (金) 14:00-15:30 場所：オンライン開催 (ZOOMウェビナー)

<p>開会 概要説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 14:00-14:05 (5分) • 14:05-14:15 (10分) • 14:15-14:25 (10分) 	<p>開会・進行上のご説明 プロジェクト概要のご紹介 データ連携基盤(実証環境)のご紹介 /<u>(一社)コード・フォー・ジャパン</u></p>	 <p>CODE for JAPAN</p>
<p>スポンサー の支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 14:25-14:30 (5分) • 14:30-14:35 (5分) • 14:35-14:40 (5分) 	<p>NTTドコモ・ピッチ /<u>(株)NTTドコモ</u> KDDI・ピッチ /<u>KDDI(株)</u> ソフトバンク・ピッチ /<u>ソフトバンク(株)</u></p>	  
<p>パネル ディスカッション</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 14:40-15:10 (30分) 	<p>パネルディスカッション /<u>パイフオトニクス(株)、(株)スマートバリュー他</u></p>	
<p>質疑応答 閉会</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 15:10-15:30 (20分) • 15:30- 	<p>参加者からの質疑応答 閉会</p>	

(3) 浜松デジタル・スマートシティMONTH

MONTH事業の目的

- 「デジタルファースト宣言」の理念や趣旨の普及・浸透を図る。
- 先進技術を活用したサービス等に、市民の方が触れる機会を設けることにより、「デジタル・スマートシティ浜松」推進の機運を醸成する。

開催期間

令和3年10月

※<浜松市>デジタルファースト宣言 令和元年10月31日

※<国>デジタルの日 令和3年は10月10日、11日

開催内容

官民連携プラットフォームが開催する**主催事業**としての**オンラインセミナー**と、**冠事業**の実施

今年度も、企業や各種団体が実施するイベントやセミナーを募集。期間内の様々な時期で開催。

目的

市民の皆様に“デジタル・スマートシティ浜松”を身近に感じていただき、一緒に浜松の未来を考えていく機会とする。

募集事業

以下のすべてに該当する事業

- デジタル・スマートシティに関連したイベントやセミナー
- 広く一般の参加を募る（または参加できる）事業
- 令和3年10月に行われる事業
- 浜松市内で行われる事業
- 企業・団体（団体としての規約を有するもの）が行う事業

募集 スケジュール （予定）

応募締切：7月末

事業選定：8月

事業周知：9月～

(4) “デジタル・スマートシティ浜松”オンラインフォーラム

<概 要>

開催日時： **令和3年10月25日（月）午後**

主 催：浜松市、浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム
※Zoomウェビナーによるオンライン開催

<プログラム（予定）>

- 浜松市フェロー講演
- パネルディスカッション など



(5) “デジタル・スマートシティ浜松”ウェビナーシリーズ

分野間連携を促進するため、各分野の取組を紹介する「ウェビナー」を、月に1回程度開催。

＜直近のスケジュールと紹介分野＞

第1回
林業分野

5/18開催

第2回
農業分野

6/15開催決定

主催：浜松市、官民連携PF
対象：どなたでも視聴可能
(参加費無料)



第1回 ～スマート林業の取組と課題～

令和3年5月18日(火) 10:30-12:00
参加申込者：134名

開会 概要説明

浜松市デジタル・スマートシティ
推進事業本部

講演

静岡県農林技術研究所
PF運営委員
佐々木 重樹 氏

スマート林業 取組紹介

ヤマハ発動機株式会社
加藤 薫 氏
株式会社フォレストシー
藤本 晶史 氏

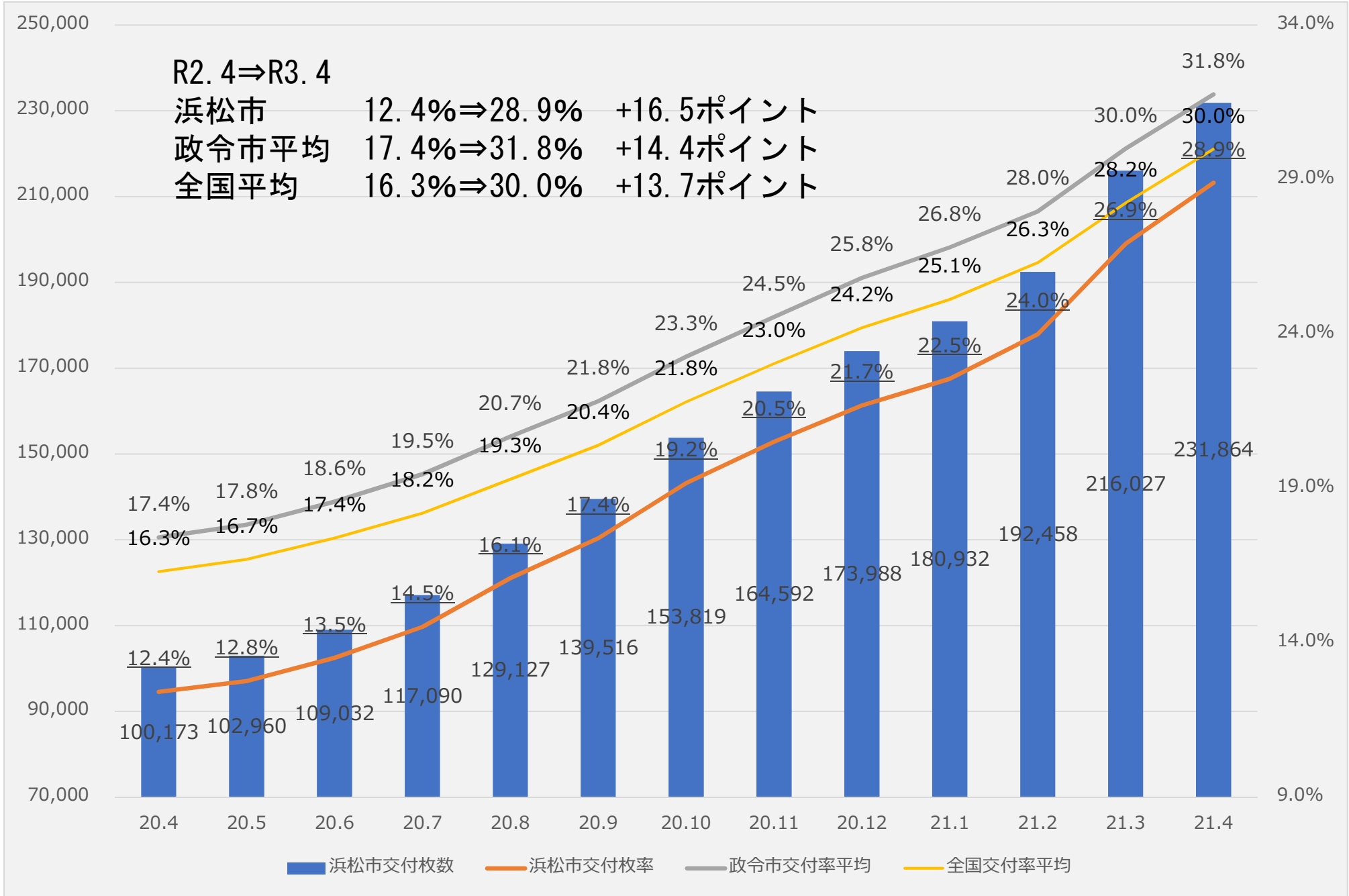
座談会/ 質疑応答

- ▼登壇者
佐々木 重樹 氏 加藤 薫 氏
藤本 晶史 氏 浜松市
- ▼ファシリテーター
(株) HEART CATCH
西村真里子氏



6 マイナンバーカード利活用促進部会

(1) マイナンバーカード交付状況



(2) 取り組み状況と今後の予定

①取組状況

5月17日（月）令和3年度第1回マイナンバー利活用促進部会開催

②今後の取組予定

○マイナンバーカードファースト活動の検討

- ・住民票を求めている手続きにおけるマイナンバーカードでの代替
- ・対面での本人確認書類においてマイナンバーカードを最優先とする

○共同宣言の検討

○広報（継続）

③スケジュール

	R3.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R4.1	2	3	
部会		★	★		★			★		★		★	
共同宣言					★								
利活用		検討			準備	共同宣言に基づく取組の実施							
広報									共同宣言に基づく取組の広報				
		広報（継続）											

7 各分野の状況報告

モビリティサービス推進コンソーシアム運営支援事業

○コンソーシアム会議の開催

- ・コンソーシアムの全体会議の開催（5回程度/年）
※コンソーシアムや市、会員のプロジェクトなどの共有や意見交換
- ・Slackによる会員とのコミュニケーション

○アイデアソンの開催

- ・会員によるアイデアソンを開催し、会員間の連携を促進するとともに、会員による地域課題の解決や地域の活性化に資する新たなプロジェクトの創出を促す。

<開催概要（予定）>

課題の洗い出し・意見交換（アイデアソン）とアイデアの発表（アイデアピッチ）の2回に分けて開催。

※アイデアソンとアイデアピッチの間に参加会員のメンタリング等の支援を実施



令和2年度のアイデアソン

○オンラインセミナーの開催【新規】

- ・主に会員を対象としたオンラインセミナーの開催（2回/年）

■ 取組名称

浜松市子育て情報ポータルサイト管理運営事業

■ 背景・目的

官民間問わず、市内の子育て情報を提供している「浜松市子育て情報サイト」の再構築を行うもの。再構築にあたり、オープンデータに対応したシステム構築や、チャットボットを主体とするICT関連サービスの整備・提供を行う。

■ 取組概要

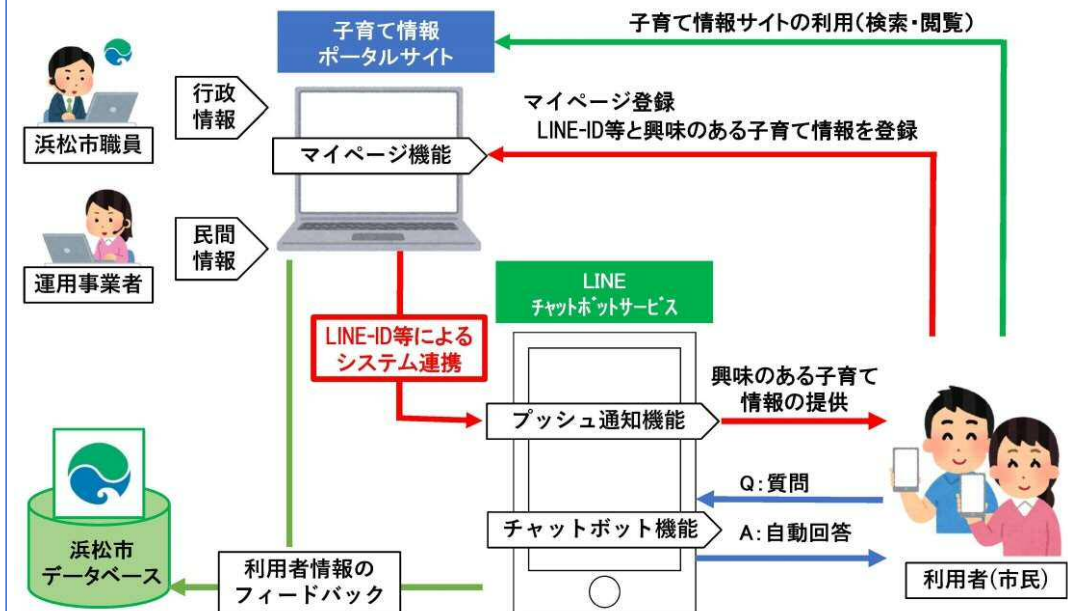
(1)実施期間

- ・ 構築：令和3年4月1日～令和4年3月31日
- ・ 運用：令和4年4月1日～令和9年3月31日

(2)事業内容

- ①子育て情報ポータルサイトの構築・公開
 - 「オープンデータ自動反映機能」の導入
 - 「マイページ機能」の導入
- ②ICT関連サービスの整備・提供
 - 「チャットボット機能」による自動応答
 - 「プッシュ通知機能」による情報発信

■ 取組概要図（イメージ）



■ 今後に向けて

サイトのアクセス状況等を「Google Analytics」等のツールを用いて分析し、掲載情報等の精査を行う。

チャットボットサービスの回答データを蓄積・分析することにより、回答の精度を向上させ、市民ニーズの把握に努める。



「GIGAスクール構想」の実現に向けて（教育施設課 ICT教育推進担当）

1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

～ 多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力を一層育成できる教育ICT環境の実現へ～

■これまでの取組(R2年度)

1 ICT教育推進プロジェクト・チームの発足（6月）

部内及びデジスマ本部と連携し、ICT教育推進体制を構築

- (1) ICT教育推進に係るロードマップの作成
- (2) 民間専門人材「教育の情報化推進アドバイザー」委嘱
- (3) ICT機器整備・活用方法等に係る学校説明会の実施

2 第3次浜松市教育総合計画 後期計画 教育の情報化編 策定（11月）

教育総合計画における教育の情報化に関する方針

- 方針1 情報活用能力の育成
- 方針2 教科等の指導におけるICTの活用
- 方針3 教員に求められるICT活用指導力等の向上
- 方針4 機器や教材等の教育環境の充実
- 方針5 校務の情報化の推進



3 ICT環境整備

1人1台端末に向けたICT環境整備

- (1) 学習者用タブレット端末
 - ・各学校1クラス分を配付 約5,000台（12月）
 - ・各学校児童生徒の7割程度を配布 約42,000台（3月）
- (2) 学習用アプリケーション
 - ・協働学習、ドリルソフト決定（11月）
 - ・R3.1研修の実施
- (3) ネットワーク環境整備
 - ・各学校へ学習用インターネット接続回線の新設
 - ・普通教室の無線アクセスポイントを増強
- (4) ICT支援員
 - ・委託業者決定（11月）



■令和3年度の取組

1 ICT教育推進担当課の設置

GIGAスクール構想の実現に向けたICT教育の推進体制・環境整備を円滑に実施するため、教育施設課に「ICT教育推進担当課長」を設置。

- ・担当課長（1）
- ・調整担当（1）
- ・ICT教育推進グループ（3）
- ・情報環境整備グループ（4） ※6名の増員

2 ICT環境整備

1人1台端末整備に向けて順次配付

- (1) 学習者用タブレット端末
 - ・約17,400台導入予定（1人1台整備完了）
- (2) 学習用アプリケーション
 - ・5月研修の実施
- (3) ネットワーク環境整備
 - ・特別教室のネットワーク環境整備
- (4) ICT支援員
 - ・各学校への配置（年35回の訪問、R3～R5年度）



3 「教育の情報化推進リーダー」の育成等

各学校においてICT活用の推進役となる教員を育成

- ・「教育の情報化推進リーダー」向け研修の実施
- ・「教育の情報化推進リーダー」による校内研修の実施



集合研修の実施による教員のスキル向上

8 意見交換